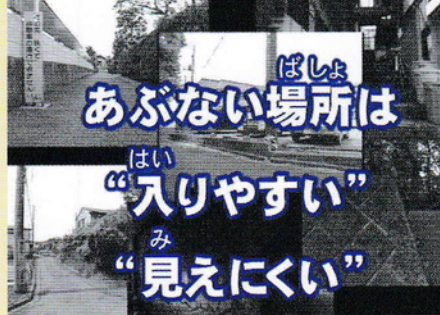


誘拐防止ビデオ



ぜったい、ゆうかいされないぞ!



企画意図

このビデオは、誘拐や連れ去りに遭わないようにするためのスキルを子どもたち自身に身に付けさせることを目的としています。知らない人についていけない、襲われたら大声を出す、といった基本的なノウハウだけではなく、犯罪の起こりやすい場所や状況をしっかりと認識し危険を察知する能力を高めることをねらいとした、実践的な内容のビデオです。



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

上映時間 16分

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

[C#1102]

楽しいCGキャラクターとともに、具体的な映像を見ながら様々なケースについて学んでいきます。各項目がブロックにまとまっているので、ホームルームなどの短い時間の中でも便利に活用できます。また各項目には子どもたちへの問いかけの場面が挿入されています。ここでビデオを一旦停止して話し合いを行えば、より学習効果が高まります。

【わるい人ってどんな人？】

悪い人かどうかは、見た目では判断してはいけません。「危ない場所だったら、優しい人でも悪い人かもしれない」と覚えよう。

【あぶない場所ってどんな場所？】

危ない場所を見分けるキーワードは、「入りやすい」と「見えにくい」。木が茂って薄暗い公園、高い塀に囲まれた道などは、悪い人が簡単に入ることができて見つかりにくい、危ない場所だ。

【知らない人が話しかけてきたら？】

危ない場所で近づいて来る知らない人には特に注意が必要。知らんぷりしてもいいんだ。どうしても話をしなければならぬ時には腕2本分くらい離れて話をする。

【知らない人がウソをついているかも】

「お母さんが交通事故に遭ったから一緒に行こう」と言われても、きっぱり断り自分で確かめる。家の人と連絡する方法を普段から決めておこう。知らない人の誘いには絶対乗ってはいけません。

【知らない人の車には

絶対に乗らないようにしましょう】

誘拐には車が使われることが多い。危ない場所に知らない車が停まっていたら、少し遠回りになっても離れて通ろう。知らない人の車には絶対に乗ってはダメ。

【もし連れて行かれそうになったら】

大声を出したり、防犯ブザーを鳴らしたりする。腕を掴まれたら、両手を振り回して逃げだそう。こども110番の家やお店は、みんなを守ってくれる場所だ。

【まとめ：地域安全マップについて】

学校や家の周りの危ない場所を調べてまとめた地図が「地域安全マップ」。地域安全マップを作ると、どんな場所が危ないのかよく分かる。

監修

立正大学文学部社会学科 助教授 (社会学博士)

小宮 信夫

中央大学法学部法律学科卒業。ケンブリッジ大学大学院犯罪学研究科修了。専攻は犯罪社会学。東京都「非行防止・犯罪の被害防止教育の内容を考える委員会」座長、文部科学省「防犯教育及び学校の安全管理に関する調査研究」協力者など。「防犯」、「子どもの危険回避」の分野でマスコミでも広く活躍中。

好評発売中！

みんなでつくる地域安全マップ

(14分)

地域安全マップのつくり方を、小学生向けにわかりやすく解説。あわせてご活用下さい。

プロデューサー・・・川越 英一 脚本・監督・・・土屋 尚彦
大谷 啓一

制作協力・・・株式会社 パンフォーカス

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2005年作品

d

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県人間郡毛呂山町中央3-32-3
TEL:049-298-5792 FAX:049-298-5793
E-Mail: co@hokushineizo.com